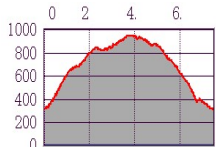
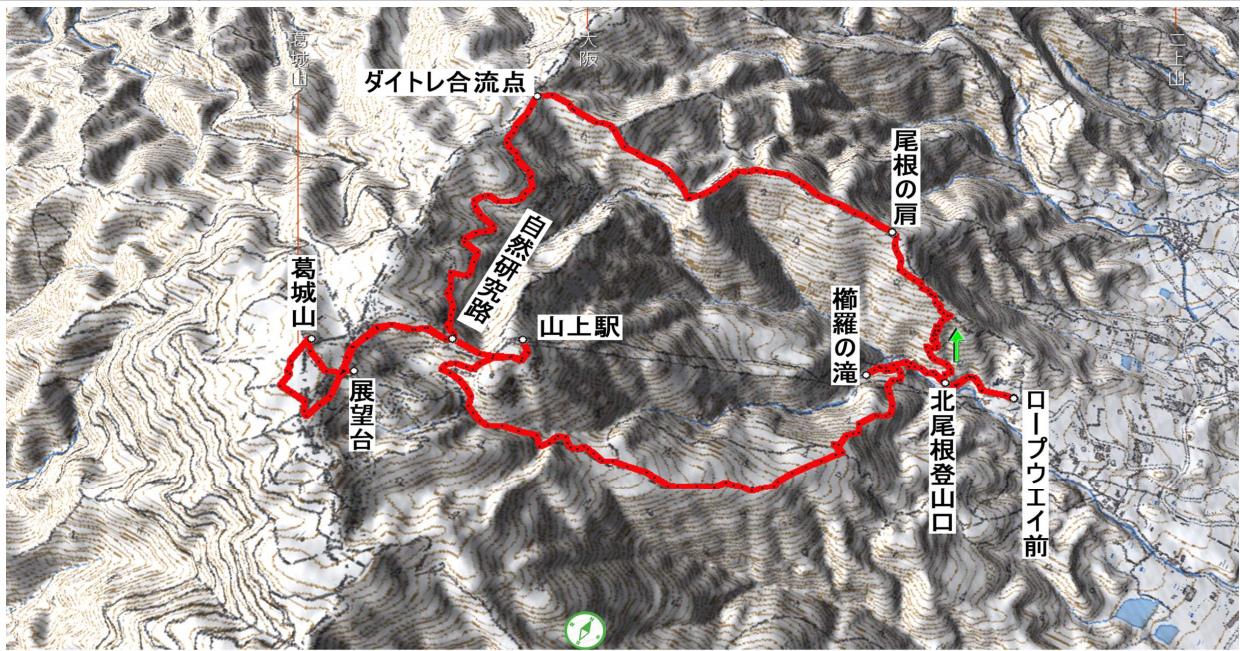


## ゆっくり登山06:奈良 葛城山

コース	葛城ロープウェイ前 →0.3km/10′ →北尾根登山口→0.7km/55′ →尾根の肩600m→1.2km/51′ →ダイトレ道合流→1.1km/40′ →自然研究路終点→0.5km/16′ →葛城山→1.0km/24′ →山上駅→2.1km/70′ →櫛羅の滝→0.6km/15′ →ロープウェイ前		
水平距離	7.5km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km	
累計高低差	登り830m、下り830m		
標準歩行時間	4:41		
実績歩行時間	4:01		



### 山行報告

山行日 2018・10・7 (日)      天候 曇り      参加者 6名

行動 橿原神宮駅8:57→御所駅9:40→葛城ロープウェイ前10:05→稜線の肩600m10:57→ダイトレ道合流11:42→53→自然研究路終点12:20→葛城山12:32~13:12→展望台13:24→山上駅13:39→櫛羅の滝14:56~15:02→葛城ロープウェイ前15:15

### 記録

10月7日の天気台風25号の進路に左右されるので、前日に実行することを決めた。近鉄御所駅から季節運行の9:40奈良交通バスで葛城ロープウェイ前まで行った。ロープウェイ前の駐車場はほとんどマイカーで埋まっていた。マイカー登山が多いようである。

登山準備をして出発するとすぐに北尾根登山口で、ここから標高600mまで約300mの急登が始まる。40分間休まずに歩いて600mの尾根の肩に着き小休止、さらに40分歩いて標高820mのダイヤモンドトレイル道に合流した。休憩中にダイトレ道を数人がトレランで駆け抜けられたが一人が素足だったのには驚いた。

ここから山頂に至る道は稜線道と自然研究路の2通りある。私たちは等高線沿いに設けられた自然研究路を散策気分です歩いた。全山が淡い緑に包まれていて気持ちよく歩けた。自然研究路の終点はロープウェイ山上駅から葛城山に登るメインルートで10分ほど歩いて山頂に着いた。昼食とピークショットを済ませ、穂が白くなりはじめたススキに覆われた山頂周辺を散策し葛城高原ロッジ前に出た。途中金剛山を背景にしたススキはきれいだった。白樺食堂展望台から見る大和三山は低く小さく見えた。

ロープウェイ山上駅で櫛羅の滝コースが復旧され通行できることを確認して下山した。台風21号による土砂崩れで通行止め箇所も修復されていたが歩きにくい道だった。また道の中央部が雨でえぐられて気をつけて下らなければならなかった。このため山上駅から櫛羅の滝まで昨年は56分で下れたが今回は72分を要した。悪路を予想して時間に余裕があったので慌てずに下山できた。櫛羅の滝で記念撮影をして出発地点に戻った。

葛城山は春のツツジが有名だが、秋の紅葉やススキも結構楽しめる山だと思う。ちなみに奈良交通バスの春のシーズンは4月の第2土曜日から5月の最終日曜日で、秋のシーズンは9月の第2土曜日から11月の第4日曜日である。